

主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部	
	17057	文化会館等大規模改修事業	課名	文化課 文化創造G	
	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	06:文化芸術の振興と文化交流の促進		款	10:教育費
	施策の方向	03:文化の拠点づくり		項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	-	目		07:文化振興費	
事業予定期間	H 27 ~ R 3 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市文化会館条例、亀山市中央コミュニティセンター条例		

② 目的・概要	対象	施設利用者
	目的	文化会館及び中央コミュニティセンターは、築30年以上が経過しており、老朽化により不調となっている機器や耐用年数を経過している設備等の改修の必要が生じてきていることから、経年劣化等がみられる設備を計画的に改修し、文化会館及び中央コミュニティセンターの設備等の長寿命化と利便性の向上を図る。
概要	耐用年数が経過している大ホール電動昇降装置巻上機の取替工事や大ホールの照明設備の操作卓、調光盤の交換修繕工事等を実施する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○文化会館大ホール電動昇降装置巻上機取替工事 ・改修工事	○文化会館大ホール冷却塔改修工事 ・設計見直し業務 ・監理業務 ・改修工事	○文化会館大ホール調光盤室 盤間配線交換修繕工事 ・改修工事 ○文化会館大ホール緞帳チチ紐取替工事 ・改修工事 ○文化会館大ホール雑幕取替工事 ・改修工事	
	年度実績	○文化会館大ホール電動昇降装置巻上機・ワイヤーロープ取替工事	○文化会館大ホール冷却塔設計単価見直し業務及び改修工事監理業務並びに改修工事	○文化会館大ホール調光盤室盤間配線交換修繕工事(指定管理者が実施) ○文化会館大ホール緞帳チチ紐取替工事 ○文化会館大ホール雑幕取替工事	
事業の計画・実績	計画額	事業費	48,400千円	28,600千円	29,000千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	48,400千円	28,600千円	29,000千円	
	予算額	事業費	38,720千円	16,187千円	19,800千円
		国庫支出金		6,875千円	
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	38,720千円	9,312千円	19,800千円	
	決算額	事業費 ①	38,720千円	15,543千円	19,800千円
		国庫支出金		6,875千円	
		県支出金			
地方債					
その他					
一般財源	38,720千円	8,668千円	19,800千円		
人件費	総人件費 ②	3,925千円	3,920千円	3,952千円	
	一般職員	3,925千円	3,920千円	3,952千円	
	所要人員	0.50	0.50	0.50	
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(①+②)		42,645千円	19,463千円	23,752千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
④ 指標	①	名称	文化会館大ホール電動昇降装置巻上機取替工事 進捗率	計画値 100		
		実施済み事業費／総事業費	実績値 100			
			単位 %			
	②	名称	文化会館大ホール冷却塔改修工事 進捗率		100	
		実施済み事業費／総事業費			100	
					%	
	③	名称	文化会館大ホール雑幕取替工事 進捗率			100
		実施済み事業費／総事業費				100
						%

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 文化会館及び中央コミュニティセンターは、築35年以上経過しており、経年変化等がみられる設備等を計画的に改修し、文化の拠点の核となる施設を整備していく必要がある。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 安全確保を最優先に、施設の利用状況等も考慮しながら、指定管理者と連携し、計画的に施設整備を進め、施設の長寿命化と施設利用者の利便性の向上につなげた。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 文化会館大ホール緞帳子紐取替工事及び雑幕取替工事を実施し、計画的に施設の整備を進めた。なお、調光盤室盤間配線交換修繕工事は指定管理者が実施した。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 文化の拠点の核となる文化会館の施設整備として、文化会館の利用状況も考慮しながら、指定管理者と連携し、計画的に実施した。	A 十分な成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 文化会館及び中央コミュニティセンターは、築35年以上経過しており、今後も継続して経年変化等がみられる設備等を計画的に改修し、文化の拠点の核となる施設を整備していく必要がある。	次期実施計画へ の方向性	<input type="checkbox"/> 継続（拡大） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 施設利用者の安全確保を最優先に、施設の利用状況も考慮しながら、指定管理者と連携し、計画的に施設整備を進めていく。		
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 計画的に施設を改修することで、施設の長寿命化と利用者の利便性の向上が図れる。		
対応時期		令和4年度	【その他の場合、その内容を記載】 標準事業（施設管理費）として実施する。	

【1次評価者】	市民文化部 文化課 文化創造グループリーダー 松岡保範
【最終評価者】	市民文化部 文化課長 松岡保範

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	A	A	A	A
	成果	A	A	A	A	A

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		19,800 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	19,800 千円
	令和4年度への繰越額	千円